

# Voice

在学生の声

勉強は楽しい？

大学生活は充実している？

どんなことをして

過ごしているの？

理学部学生の“今”を

お伝えします

## 未知への挑戦

数学科 2年次生

山本 雅士

兵庫県  
龍野高等学校



コロナ禍でなかなか思うように事が進まないこの頃ですが、オンライン授業を通して学習できることを嬉しく思っています。1年生では $\epsilon$ - $\delta$ 論法など言わばショッキングな内容に直面しましたが、演習での議論を通して理解が深まったと実感しています。2年生になり内容も1年生と比べ高度になり大変に感じることもありますが、演習の授業を通して講義内容の理解を深めたり、時には友達と相談しながら問題を考えたりと大変充実しています。さて、自分は将来数学の教師になりたいと思っています。生徒に数学の考え方や魅力を伝えられるように専門的な知識を身につけたいと考えています。また教職の授業や大学生ならではの部活動などを通して、大学生のうちに様々な体験が出来ればと考えています。

## 物理学科での生活は とても楽しいです！

物理学科 1年次生

田淵 乃愛

兵庫県  
姫路西高等学校



この文章を書いている今、岡山大学に入学してから早3か月が過ぎました。私の所属する物理学科は女子が少なく、入学前は少なからず不安がありましたが、実際に過ごしてみると少人数であるからこそ友人も作りやすく想像以上に安心して居心地よく大学生活を送れています。

勉強についてですが、入学する前は専門的な授業内容についていけるだろうかという不安もありました。ですが私自身、面接時の学科長や先生方がとてもやさしく接しやすかったことで岡山大学の物理学科に入学しようと決意したこともあり、実際教授の方々は皆さんとてもやさしく、質問すれば丁寧に教えてくださり学びに適した環境が整っていると感じました。

わからないことを教えあえる周りの友人や何度も丁寧に教えてくださる先生方のおかげで、深く学び楽しい大学生活を送れています。日々全力で目の前のことに取り組み、より充実した大学生活をこれからも送ってまいります。

## 研究室での生活

化学科 4年次生

安藤 早春

兵庫県  
西脇高等学校



大学生活も4年目となり、研究室での生活一色となりました。これまでのような、講義を受けて、部活に行き、バイトをして、友達と遊んで、という生活が一変し、研究室で一日が終わってしまいます。それでも、以前から自分のやりたかった天然有機化合物の合成研究ができていますので、研究室での生活はとても充実していると感じています。研究室で行っているのは研究だけでなく、論文紹介や、勉強会などがあります。教科書に載っていない、より専門的な知識が必要になってくるので、院生の先輩から教えてもらったり、同期と話し合いをするなどして、知識の幅を広げることができていると実感しています。得た知識を研究に活かしていけるように、これからも精進していこうと思います。

## 進む方へ 路は伸びていく

生物学科 4年次生

山本 咲哉

岡山県  
岡山城東高等学校



私はウーパールーパーに恋をしています。彼らの不思議は「再生」能力と呼ばれ、ハサミで手足を切り落としても元通りになるのはもちろん、意図的に手を増やすことさえ出来てしまいます。研究室に配属され、彼らの体で起こる不思議に魅せられて約1年、今では日常のふとした瞬間に彼らのことを考えています。俗に恋というやつです。ウーパールーパーに恋をするような人間だから生物学科にいるのか、生物学科にいるからウーパールーパーに恋をしたのか、今となってはわかりません。自分の好きを通じた結果ですし、後悔もありません。

さて、晴れ時々曇り、所によりウイルスというあいにくの時分になって参りました。それでもやはり私は好きを通じ、彼らの不思議を少しでも解明したいと思います。

## 何事も勉強中

地球科学科 3年次生

吉村 航人

兵庫県  
宝塚北高等学校



通っていた高校では地学の授業を実施していなかったため、地学を勉強し始めたのは大学からです。1回生と2回生で学んだ地学は基礎的なものを中心だと思いましたが、どれも新鮮に感じました。3回生になった今は、より専門性の高い授業を履修しています。いかにも地学といった実験の授業を楽しみに、4回生の研究室配属に向け日々勉強に励んでいます。

学業以外では、陸上競技部の活動に精を出しています。3回生は部活動を取り仕切る幹部の学年なので、練習以外にもやることや考えることはたくさんあります。コロナで思い通りにいかないことも多くありますが、忙しくも充実したキャンパスライフを送っています。